



ゆめこらぼ

第5号（平成27年7月1日発行）



掛川に広げよう！
ワーク！
ライフ！
バランス！

ワークライフバランスとは？

「仕事」と育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった「仕事以外の生活」との調和をとり、その両方を充実させる働き方、生き方のことです

掛川市男女共同参画推進委員は、みんながお互いを認めあい、自分の個性や能力を大切に性別に関わりなく多様な活動が選択できる豊かな社会を築いていくことを推進します。



私たちが今年度の推進委員です
よろしくお願いします！

（前列左から）

松下典子、横山孝子、三浦治雄会長
松浦永倫子、富田まゆみ

（後列左から）

春田篤志、樋口京一、今関智子
鈴木昇、野里基樹

女性と男性が対等なパートナーとして社会のあらゆる分野に参画し、喜びも責任も分かち合う「男女共同参画社会」を目指し、一年間頑張ります。よろしくお願いいたします。 会長 三浦治雄

平成27年度男女共同参画推進委員 出前講座一覧

推進委員による出前講座を実施します。自治会・女性学級・子ども会など、ぜひご活用ください。講座の内容につきましては変更が可能ですのでお気軽にご相談ください。

「ワークライフバランスを理解しよう！」講座

「ワーク・ライフ・バランス」って何？
どう考えればいいの？ こんな疑問を
みんなで話し合いながら
解決・理解してみませんか！



子どもとの関わりが楽しくなる語りかけ講座

子育て奮闘中の保護者の皆さんと「こんな時、どう関わったらいいんだろう」と、子どものあられ・言動に困惑する場面についてざっくばらんに語り合いながら、「こんな関わり方、言葉掛け」をすると子育てが楽しくなるヒント！を見つけてみませんか

男女共同参画推進講座

- ・心と心のふれあいの大切さ
 - ・お互いを思いやる心を養う
 - ・奉仕の親切心を持てる人になろう
- 身近なことから男女共同参画を理解してみませんか

子育て講座（子どもの発達に不安を感じているパパ・ママ達へ）

子どもの発達に少し不安を感じている保護者の方に対して、理解・啓発を目的にわかりやすく解説します



お茶の入れ方教室

美味しいお茶の入れ方、茶草場について勉強してみませんか！



“避難所”を実際に「体験」してみる講座

大規模災害に備え日頃からの備えは大切です！自分が住む地域の避難所のことを地域のみなさんが参加していろいろな“気づき”を探し、考える講座です

読み聞かせ

男女共同参画の内容に沿った絵本、紙芝居などを使ってわかりやすく読み聞かせを行います。

- ・「勇気とあきらめない心が自分を創る」
- ・「みんなちがってみんないい～子育てに正解なし～」
- ・「マララってどんな人？」

対象となる方に合わせた内容で読み聞かせを行います！



各講座の申込み・問合せはこちらまで！

掛川市役所 生涯学習協働推進課 男女協働係

TEL 0537 (21) 1129 FAX 0537 (21) 1165

E-mail kyodo@city.kakegawa.shizuoka.jp



男女共同参画社会づくり宣言事業所紹介

社会福祉法人 大東福祉会

【業 種】医療・福祉

【業務内容】社会福祉事業

【従業員数】325人

(男性60人 女性265人)

【所在地】

掛川市下土方3584-1

ポイント

- ・女性管理職の積極的な登用
- ・子育て・介護への積極的な支援
- ・正規職員への積極的な登用

職員の教育・研修で働き続けやすい職場づくりを推進

掛川市に本部を置く大東福祉会は、誰もが働き続けられる職場環境を整備するため、職員の教育・研修に力を入れています。特に、衛生管理や健康管理など職員の労働環境を整えるための研修に力を入れ、全職員を対象として計画的に実施しています。こうした定期的な研修は、個々のスキルアップはもちろん、職員同士のコミュニケーションの活発化にもつながり、チームワークも向上しているそうです。また、職員の資格取得支援についても積極的に、一定の実務経験を積んだ職員には、介護支援専門員（ケアマネジャー）の研修費用を全額負担しています。さらに各施設で、より質の高いサービスを提供するため、介護福祉士の資格も職員の6割が取得済みとのことでした。



採用についても、男女区別なく行う体制を整えており、今まで女性保育士だけであった保育園に、今年度は初の男性保育士を採用しました。

休暇のとりやすい雰囲気づくりや正規社員への登用制度で職員を支援

仕事と子育て・介護との両立支援においては、職員と管理職とのコミュニケーションを積極的に図り、休暇、休業が取りやすい雰囲気づくりをするとともに、夜勤の免除などで支援しています。また、希望があれば、非常勤職員から正規職員への登用も行っています。今後の課題は、女性の管理職育成で、現在、研修制度検討委員会を設置して研修制度の策定を目指し、さらに取り組みを進めていきたいとのことでした。

宣言内容

キャリアアップ支援のため、社内研修の充実を図ります。
男女にとらわれず、能力に応じた管理職への登用を行います。

宣言日 H25.11.05

社内のあらゆる部署へ女性管理職を積極的に登用

三笠運輸では、ドライバー、リフトマン、配車配りなど、社内の各部署に女性を配置し、リーダー職にも積極的に女性を任命しています。さらに社員教育にも力を入れ、「スキルアップのための社外研修」や「管理職への教育」を実施しています。また、女性が働きやすい職場になるよう、妊娠・子育て中の女性には、配置転換や短時・残業配慮などを行っています。そして、女性ドライバーの育児休暇取得、子育てをしながらの勤務がロールモデルとなり、後輩もあとに続いているそうです。



仕事をチームでカバーする「助け合い」の風土

他にも「繰越有給休暇制度の導入・整備」「ノー残業デーの実施」「職場アンケートの実施」「休暇制度の周知啓蒙活動」などを行っています。特に取得が増えている「繰越有給休暇制度」とは、時効消滅分を最大20日とれるようにした制度です。また、男性社員にも2名の育児休暇取得があり、厚生労働省の“くるみんマーク”を取得。男女ともに育児や介護などの両立支援が促進されています。さらに休暇制度の周知により、男性従業員の意識も変化し、誰かが休暇の間は、チームでカバーする「助け合い」の風土づくりが出来てきています。時間外労働の削減にも取り組み、社員生活の充実と業務の効率化が図られています。松浦社長の「ドライバー安全運行には、家庭の安定、子育てへの参加が大切。社員には、健康な限り働いてもらいたい」との言葉が印象的でした。

三笠運輸株式会社

【業 種】運輸業

【業務内容】貨物自動車運動事業、貨物運送取扱事業
普通倉庫業

【従業員数】146人

(男性114人 女性32人)

【所在地】

掛川市成滝340-1

ポイント

- ・すべての部署への女性社員の配置
- ・繰越有給休暇制度の導入・整備
- ・お互いに助け合う社内風土づくり

宣言内容

- ・職場アンケートの実施により、従業員のニーズを取り入れた良い環境作り
- ・子育て、介護の為に制度面の改善（繰越有給制度の整備）
- ・働き続けたい人が、仕事を継続できる環境作り
- ・すべての職域での男女均等への取組

宣言日 H19.05.24(更新日 H24.04.05)

男女共同参画社会づくり宣言

を行う事業所・団体を募集しています！



静岡県では県内企業や団体が、女性の参画拡大やワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進など、男女共同参画に取り組むことを「宣言」として登録しています。県は宣言した事業所・団体を静岡県公式ホームページで紹介するとともに、宣言実践のための研修への講師謝金助成や情報交換会などにより取組を支援しています。

あなたの事業所の取組みを「見える化」して、人材の採用や育成に役立ててみませんか？

掛川市の宣言事業所登録数は静岡県内で政令市を除けば

なんと**第1位**（136件）です！

掛川市では、今後も男女共同参画に取り組むことを「宣言」してくださる事業所・団体を増やし、さらに男女共同参画社会づくりの推進を図っていきます。

例えばこんな取組み

- 女性役員や管理職の割合の増加
- 希望により従業員をパートから
正社員へ転換
- 女性の能力が発揮できるよう
従業員の意識改革を促進
- 育児休業や介護休業を
取得しやすい制度・体制の整備
- スキルアップのための研修制度導入

登録いただいた事業所・団体には

- ①登録証が交付されます
 - ②静岡県のホームページで紹介されます
 - ③研修会開催のための支援が受けられます
 - ④企業ガイダンスへ参加できます
 - ⑤有益な情報の提供が受けられます
- ◎対象は県内に所在する事業所・団体で規模は問いません。学校や地域団体などの宣言も歓迎します。

男女共同参画社会づくり宣言事業所の申込み・問合せはこちらまで！

掛川市役所 生涯学習協働推進課 男女協働係

TEL 0537(21)1129 FAX 0537(21)1165

E-mail kyodo@city.kakegawa.shizuoka.jp

